



第83号 2008年9月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/>

主な目次

ふるさと文学散歩⑩ 小田実と維新の聖地	P4
ズームアップ「藤本正」(広島県)	P6
元気企業探訪 TAKE Create Hagi	P8
夢追人 澄川宣史(萩市中小川)	P12

いにしえ
古の城下町の町並みを今もとどめる、風情の漂うまち・萩。その町並みに似合う“着物”を着て、まち歩きを楽しんでいただくイベントです。着物を着ることで、日常とはまた違った「和」の世界を楽しむことができます。(9月20日～28日)

写真は、大賀治代さん(椿大屋在住)の「静寂」。昨年(2007年)の全国健康福祉祭ねりんびっくの美術展(写真の部)で銀賞を受賞。

着物ウィーク in 萩

～着物歩きが楽しい一週間～



着物ウィーク in 萩

～着物歩きが楽しい一週間～



“着物”をテーマに、和を身につけ、和を学び、和を楽しめます。

■とき 9月20日(土)～28日(日)

■ところ 御成道界限(萩城跡～田町商店街)ほか市内各所

◎楽しむポイント!

①着物レンタル

▽レンタル料3,500円(着付けを含む)

▽午前10時～午後5時 ▽旧久保田家住宅

②着物割引

期間中、着物を着ている方には、萩市内約100店舗で、お食事やお買物の割引、和小物のプレゼントなどお楽しみがいっぱいです。

③和の学び舎

和装用の髪飾りやかんざし作り、簡単な着付け教室、また萩ならではの食を堪能するメニューなど、10の和の体験プログラムが用意されています。(600円～)

④フォトプレゼント

ボランティアカメラマンが会場のあちこちで着物姿の方の写真を撮影、無料でその写真をプレゼントします。

■問い合わせ 萩市観光協会(0838・25・1750)

7月から山口県内で始まった大型観光キャンペーン「おいでませ山口」の「お楽しみ」の一つとして、9月20日(土)～28日(日)の「着物ウィーク in 萩」を開催され、いよいよ「竹灯路物語」が開催され、いよいよDCもクライマックスを迎えます。



△JR大阪環状線などに、仲間由紀恵が萩で撮影したJR西日本ディスカバーウエストの吊り広告が登場

9/30
まで

はじめてなのに、なつかしい
デステイネーション
キャンペーン

萩・竹灯路物語

竹で作った灯籠の中にもろうそくをともした竹灯約1200基が、夜の城下町をほのかに浮かび上がらせます。江戸情緒あふれる歴史の町並みがぼんやり照らし出され、趣たつぷりな夜が楽しめます。

■とき 9月26日(金)～28日(日)

■ところ 萩城城下町周辺および萩博物館周辺

■問い合わせ 萩市観光課(0838・25・3139)

5～8月で
約688万円

ふるさと寄附で
がんばる萩を
応援してください

生まれ故郷などの自治体へ寄附をすると住民税や所得税の控除を受けることができる「ふるさと納税制度」が5月から始まり、萩市では、ホームページ等を通じて、広く寄附を募集しています。ふるさと萩の発展のために、ご協力を願います。

■寄附の状況
8月22日時点で、萩市に寄せられた寄附は210件、687万7000円で、そのうち萩ネットワーク協会の会員の方からの寄附が、約半数を占めています。

■寄附された場合、税金の控除を受けることができます
萩市へ寄附していただいた金額のうち、5000円を超える額について、所得税、住民税合わせて控除されます。ただし、個人住民税所得割額の概ね1割が限度となります。

※控除を受けるには、確定申告が必要になります。
※寄附された翌年の住民税に反映されます。

■寄附の手続方法
①寄附申込書により申し込み
郵便・ファックス・Eメールで萩市へ送付してください。(寄附申込書は、萩市ホームページからダウンロードされるか、萩市から郵便・ファックス・Eメールで送付します)

②寄附金の払い込み
「郵便振替」「現金書留」「市指定口座への振込み」「納付書払い」のいずれかの方法になります。(申込時に選択してください。申込後に萩市から関係書類を送付します)

■寄附のお礼に特産品
1万円以上寄附された市外在住の方に萩の特産品を贈ります。
○夏みかん10kg、萩焼、萩の海幸・八珍セット、川上の柚子セット、桃4kg(小川産)、メロン2玉(福川・紫福吉産)、須佐の赤米セット、あさひ郷里バック、維新伝心米6kg(いずれか1品)

■申し込み・問い合わせ先
〒758-8555 萩市企画課
(0838・253117、FAX 0838・263803、Eメール kikaku@city.hagi.yamaguchi.jp)

明治維新 140 年 記念切手を発売!



萩ゆかりの人物や史跡が切手に

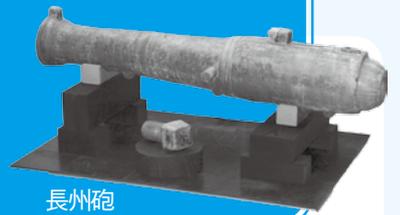
萩周辺の郵便局で、9月12日から明治維新140年記念のオリジナル切手(フレーム切手)が発売されます。

A4判のシートに80円切手が10枚ついたもので、絵柄は吉田松陰銅像、高杉晋作、木戸孝允、伊藤博文、長州ファイブ、萩の全景、萩城跡、松下村塾、萩城下町(江戸屋横町)、大照院の写真。

料金は1シート1200円で、萩市・阿武町・長門市・美祢市・阿東町内の郵便局で発売されます。

問い合わせ 萩郵便局(08388・22・0682)

明治維新140年 記念事業を開催!!



長州砲

今年、日本の近代化の契機となった明治維新から140年の節目の年です。明治維新では、萩出身の多くの志士が活躍し、萩は「明治維新胎動の地」と呼ばれています。

萩市では、この輝かしい歴史と維新の精神を風化させることなく、次世代に継承するため、さまざまな記念事業を行っています。

明治維新140年 記念シンポジウム

■とき 9月13日(土) 午後2時～4時10分

■ところ 萩市民館

■基調講演(午後2時40分)

【演題】「開国・維新のエネルギー」

【講師】松本健一(評論家・麗澤大学教授)

■パネルディスカッション(午後3時25分)

【パネリスト】

松本健一(評論家)、加藤康子(都市経済評論家)、三宅紹宣(広島大学教授)

【コーディネーター】

野村興兒(萩市長)

問い合わせ 萩市企画課

(08388・25・3569)

長州砲里帰り

▽8月28日～来年5月31日

▽萩博物館エントランスホール

(無料)

英国の王立大砲博物館から貸与

萩市民大学教養講座

○9月19日(金)午後7時～9時

萩市民館▽「薩摩スチューデント

スチューデント長州ファイブ」▽

林望(作家)

○9月21日(日)午後3時～4時30分

▽萩市民館▽「萩は私の原点」

▽岡本信人(俳優)

明治維新史学会

▽11月8日(土)～9日(日)

▽山口福祉文化大学、萩博物館

山口県地方史学会

▽11月16日(日)

▽サンライフ萩

萩博物館 特別展

明治維新の光と影

9月15日(月)～11月11日(火)

「開国と尊王攘夷運動」「幕末

維新の戦乱と兵士」「朝敵」か

ら「官軍」へ」「戊辰戦争と萩・

会津」「日本の近代化と士族反

乱」の5部構成で、明治維新の

明・暗の両面に迫ります。

明治維新と萩

11月15日(土)～平成21年1月7

日(水)

明治維新に活躍する多くの人

材を生み出した萩。その主導的役割の背景に埋もれた影の部分にも迫ります。

問い合わせ 萩博物館

(08388・25・6447)



萩往還

ワンデーウォーク2008

吉田松陰や高杉晋作など維新の志士たちが駆け抜けた歴史の道「萩往還」を舞台にしたウォーキング大会です。

■とき 10月4日(土) 午前9時45分

■コース

①往還コース(23・2km) 萩城

跡～唐樋札幌跡～乳母の茶屋

(明木) ～佐々並公民館

②維新コース(13・7km) 萩城

跡～唐樋札幌跡～乳母の茶屋

(明木)

③松陰コース(7.5km) 萩城跡～



唐樋札幌跡～萩往還梅林園(椿) ■参加料 1000円(高校生以下、75歳以上は500円)

問い合わせ 萩往還ワンデーウォーク実行委員会(08388・25・7311)

小田実と

維新の「聖地」



小田 実(まこと)
(1932～2007)

平 成も20年、明治生まれの人

も少なくなり、まさに「明治は遠くなりにけり」といった感がある。今年には明治維新140年の記念年、萩市では記念のシンポジウムを中心に、明治維新史学会の招致、幕末期に萩で製造されて英国に渡った長州砲を里帰りさせる企画、博物館では「明治維新の光と影」と題した特別展が「錦の御旗」なども展示して開かれる。ここ長州では近代日本の創造を先駆けた先達には格別の思いがあるようで、「明治維新」が人々の口の端に上らなくなることはない。

昭和43年(1968)の盛夏、作家で評論家の小田実(まこと)は萩の町にいた。

小田は、留学先のアメリカからの貧乏世界旅行記「なんでもみてやろう」が爆発的なベストセラーになり作家デビューした気鋭の論客だ。

その後、行動する作家として小中陽太郎らと「ベトナムに平和を市民連合」所謂「ベ平連」を組織して代表に。このことが終生彼を「反戦、平和」に駆り立てたとも言える。小田はノンセクトラディカルに位置付けられているが、その広い視野と見識に裏打ちされた奥深い評論には定評がある。

その小田が訪れた夏、折しも萩の町は明治維新百年の記念行事に湧いていた。紀行文「原点からの旅」には「萩は暑かった。陽が一日中照って、そのひっそりとしずまり返った古風な町並みはすみずみまで明るかった。私はもっと陰のある、しめつぽい、ひそやかな街を想像していたのかもしれない。失望したというのではなかったが、幾分予想に外れた感じで、私は燃えくるめく陽光の中をあちこち歩いた。」と記している。

実際彼は松陰神社、松陰の墓地

東光寺、伊藤博文旧宅、武家屋敷木戸孝允旧宅、熊谷家、野山獄と史跡をくまなく歩き、そして、まことに貼られたポスターに目を留める。

「明治維新百年祭全国大会」

於 維新の聖地 山口県萩市

日時 八月二十日 午後六時

主催 全日本国民連盟 総合農法研究所 新民主労働協議会

後援 萩市 萩商工会議所

アトラクション「水前寺清子グランドショー」

小田はポスターの「聖地」という言葉と、松陰神社を訪れたガイドと観光客の余りにも表層的な言動に強い違和感を感じる。

国内旅行ブームのはしりのこの時期、観光バスが次々に訪れる。松陰の短歌「親思ふ心にまざる親心けふの音つれ何ときくらん」の石碑の前で、観光客の第一群のガイドは「この短歌は松陰が江戸に送られる日の朝の作品だ」と説明

し、次のガイドは「江戸の牢獄から父母に宛てた最後の手紙の中にあった」とし、更に次のガイドは「処刑の日の朝、頼まれて書き残したものだ」と明快に言い放ったという。「これでは松陰自身について何もさまざまな説があつて当然だ」と小田は苦笑したという。現在の萩市は観光文化立市を標榜し、受け入れのガイド制度も充実している。小田実はある。「維新の聖地」とは何なのか。そして小田は松陰をよく知る徳富蘆花の高名な演説「謀反論」に思いを馳せる。

蘆花が、明治43年幸徳秋水の大逆事件の後に行った演説は、でっぴりとした事件に対する激しい憤りがこもった勇敢なものだが、この中で蘆花は自分の家(現在は芦花公園)から井伊直弼が眠る豪徳寺と吉田松陰が眠る松陰神社がすぐ近くであることから話を始め「かつ

て井伊と松陰の血みどろな闘いがあり、井伊が松陰を殺し、また、井伊は結局松陰のもたらした思想によって敗北した。そのお陰で今私たちは平穩無事な生活を営み、栄えある明治の世を迎えているのだが、考えてみると、それは、松陰らの「謀反」のおかげではないか。「謀反」は長い歴史の流れの中においてみれば、人類の進歩のために必要な「謀反」だったのではないか。その「謀反」なくしては明治維新の偉業はならず、今日の人民の幸福もあり得なかっただろう。」

明治末期のあの時勢、よほどの勇気が要つたに違いないこの蘆花の演説を小田は敬意を持って心に留めていたといい、維新百年のいま「聖地萩」でショウを楽しもうとしている人々との意識の乖離を考へる。この人達にとって、松陰とは、一体、何であろうかと。

梶山高志社長(萩商工昭和29年卒)
はじめ萩商業出身者が24人

(株)ビケンテクノ (大阪府吹田市)

我社は、長期療養型病院・がん健診センター・有料老人ホーム・グループホームなど医療関連事業、総合ビルメンテナンス事業並びにプロパティマネジメント事業の3本柱を主な業務として行っています。

「お客様第一主義に徹する」を経営理念に掲げ、お客様の立場に立つて社員一人ひとりが日々の業務に携わっています。

最近ではビルの所有形態の多様化が進み、外資系投資ファンドなどが複数のビルを所有しているケースが増えてきています。それに伴って、オーナー様に代わってそれら複数のビルを総合的に管理し、ビルの資産価値を高めるニーズが増えてきています。このニーズに対応するのがプロパティマネジメントです。具体的には、建物のオーナー様から委託を受けて、建物の維持管理業務やテナント業務・資産管理業務などを一括して行う業務です。

当社ではこのプロパティマネジメント業務に力を入れており、オーナー様からの高い評価を得ています。今後とも当社の持つ総合力を発揮し、時代の変化に対応し発展してまいります。

総務部 清水章男(萩商昭和59年卒)



株式会社ビケンテクノ (東証・大証二部上場)

設立：昭和38年5月14日

代表取締役社長：梶山高志(萩市出身：萩商工高校卒業)

業種：総合ビルメンテナンス業(サービス業)

本社：大阪府吹田市 東京本部：東京都渋谷区

支店：大阪、東京、札幌、福岡、他3ヶ所 営業所：全国13ヶ所

話

はそれるが、徳富蘆花はロシアの文豪トルストイと親交があり、かつての武蔵野の樺林の中の自宅は記念館となり、蘆花の遺品やトルストイとの交流の記念品が展示されている。もともと今この地は開発されて芦花公園となり昔日の面影はないが、蘆花の兄の徳富蘇峰は言論人で、明治26年、日本で初めて「吉田松陰」伝を出版し、その思想の根元を革命と表現したことが、偉くなった長州人の高官たちに咎められ、結局、改革と書き改めたというエピソードを生んだ。

徳富兄弟がラディカルであったのは、松陰とも親交のあった伯父横井小楠の影響だとされる。さらに余談を述べれば、国木田独歩は蘇峰の支援を受けて山口や佐伯へ繋がり、蘇峰から聞いた松陰やその門下生のことに心引かれ、富永有隣をモデルに「富岡先生」を書く。人の縁の妙は今も変わらないうが、明治の頃はとりわけ顕著であったように思う。

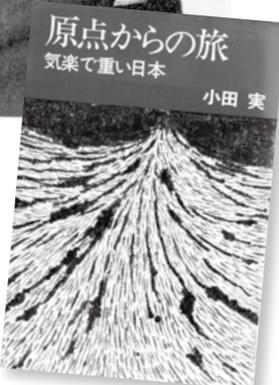
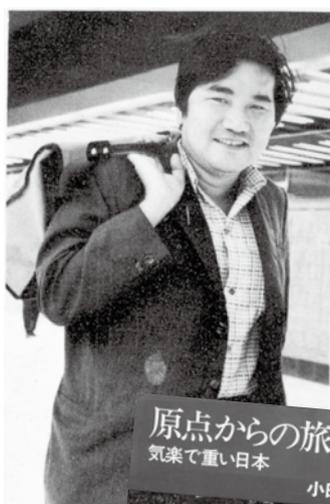
小

田実はいう。「私たちがともすれば陥りがちなのは、歴史を『過程』としてでなく『結果』として捉えてしまうことだろう。それはあたかも博物館のガラスケースのなかのパノラマのようにして存在するにちがいない。」

「しかし、どうなのか。松陰にとつて、維新は決して『結果』ではなかったにちがいない。それは『過程』であり、『過程』のなかで彼は倒れた。」

「歴史を『過程』としてとらえることは、歴史を現在と連続したかたちでとらえることだろう。その意味で、私にとつては、萩は「聖地」ではない。萩もまた、私の住む東京同様に、私たちが現在直面しているさまざまな問題にまるごとぶつかっている土地なのにちがいない。私はそんなことを考えながら、萩の市街を歩き、さまざまな維新ゆかりの旧蹟をめぐった。」

小田は明確な歴史観を基軸に幅広い評論活動を行っているが「状況から」には萩出身の明治の外交官、青木周蔵に章を割いている。青木はドイツ通で井上馨、大隈重信、外務大臣の次官として、明治政府の最大の外交課題、不平等条



原点からの旅
気楽で重い日本
(昭和44年 徳間書店)

約の改正に務め、大隈の遭難で自らが外相となって成果をあげた有能な官僚政治家なのだが、小田は次官リサブリーダーに視点を置き、その手法、哀歓、傲慢を通して明治の官僚と官僚制度の有り様を解き明かしている。これは40年前の分析なのだが、今日なお中央官僚の現状に通じ興味深い。

小田は維新百年の節目の年に萩のまちを訪れ、諸々の感慨を持ったのだが、40年経た今、萩の町はどのような「維新の聖地」なのか。「維新の聖地」を人々はどう理解し糧にしているのか。

小田実は、連続と続く歴史の流れの中で視座を定め軸足がぶれないように生きて行くと私たちに語りかけている。小田は去年の夏、惜しまれつつ世を辞した。

(高井 誠 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)



藤本 正 さん

(広島市佐伯区在住 59歳)

コストプランニング(株)代表取締役
からたち会 広島支部長

萩工業高等学校 昭和42年卒

私の歩んできた道

昭和42年卒業後、準大手ゼネコンに入社し、東京に18歳で上京。本社にて3ヶ月の教育期間を経て、東京都内の公団住宅7・64世帯の現場に初配属。職員数28名、請負金は当時の金で43億円規模の現場であった。毎日のように炎天下の中でのコンクリート打ち、職人さんが帰った後は施工図・工程表・発注書・明日の仕事の作業指示書を書き、昼夜の境無く働いていた記憶が残る。以降、関東地区の現場を廻り、4年の定期異動で広島支店に転勤。内勤となった。技術者として建物の見積をする業務を34年余り勤め上げた。

学校の統廃合に想う

友人知人からの仕事の依頼を受け毎日忙しく過ごしている。前々から思っていたが、世間は『人対人』で成り立っている。今は全てに感謝しつつ過しているし、これからもそうありたいと考えている。

私が入学したのは萩商工高校。戦後のベビーブーム(いわゆる団塊の世代)で生徒数も急増する中で入学であった。当時は萩工業高校としての新設校建設が急ピッチに行われているさなかで、完成していたのは普通教室棟、管理棟、実習室棟のみで、グラウンドは未整備の田んぼ。剣道・柔道等の授業は萩商業の体育館まで、あの短い休憩時間を使って全員ランニングで往復した思い出が強く残っている。卒業時期に至っても体育館は無く、卒業式は萩市公民館での挙行であった。

萩を想う人へ

少子高齢化の時代が訪れ、今年から昔懐かしい校名、萩商工高校としてスタートすることになった。なんだか判らないが無性に懐かしい思いがする。新しく萩商工高校に集われた皆さん。新校名の下、楽しく明るい新しい校風を築き上げてもらいたい。

どこにいても「出身は？」と聞かれて、『萩です！』と胸を張って言えるふるさとが萩です。たまには帰郷し、ふるさとの香り、ふるさとに暮らす人の温もり、ふるさとの町の移り変わりに接してみたいかがでしょうか。

プロフィール

昭和24年1月1日	萩市吉田町生まれ
昭和42年3月	萩工業高等学校(建築科)卒業
昭和42年4月	藤田組株式会社(現株フジタ)入社
平成18年12月	東京支店、広島支店、名古屋支店、広島支店と4支店で勤務する。 コストプランニング株式会社(二級建築士事務所)設立。現在に至る

からたち会広島支部

からたち会広島支部は毎年7月第2週土曜日にたちばな会と共に支部総会をしています。来年は学校の統廃合に伴い、たちばな・からたち会が一緒になり、新しい同窓会名にて挙行することとなるでしょう。是非、広島近辺にご在住の同窓生の皆さんの参加を期待しています。

しおり
萩高八八会の葉から

萩高生・古今東西

～アンケートで振り返る～

今年も8月8日に、萩高同窓会（八八会）が開かれましたが、引き受けの45期（平5年卒）が制作した葉から、世代別のアンケートの一部を紹介します。

皆さんの思い出は、どこでしたか？

Q よく友だちと外食した店は？

	1位	2位	3位
10代	ジョイフル	どんどん	ガスト
20代	どんどん	マクドナルド	ジョイフル
30代	どんどん	ふくだや	デンスケ屋一福
40代	どんどん	ふくだや	デンスケ屋
50代	安兵衛	どんどん	ふくだや

◎全ての世代に愛されているどんどん(昭和46年創業)。「学割A(おむすび1個付き)」には、多くの学生がお世話になりました。(現在300円)

Q よく友だちと買物した店は？

	1位	2位	3位
10代	明屋書店	アトラス	サンリブ
20代	アトラス	サンリブ	カジュアルショップGO
30代	アトラス	藤原商店	カジュアルショップGO
40代	丸久	藤原商店、八木百貨店	
50代	しらがね書店、田町商店街	八木百貨店	

福賀梨生産組合会長の西村文孝さんのこだわりは、堆肥はもちろん「有機肥料」にこだわり

味覚の秋には福賀梨です。福賀梨生産組合の17人の手によって年間270tを出荷しています。品種は約7割が通称「青梨」、20世紀、残りの2割が「赤梨」、豊水や南水です。福賀梨の特徴は、糖度が高く「シャキ、シャキ」した食感です。その秘訣は、標高350㍍400mの準高冷地での栽培による激しい寒暖の差にあります。梨の木と葉は日中、太陽の日差しをいっぱい浴びエネルギーを蓄え、夜になると温度が約10℃下がり、木の体力の消耗を抑えます。その分、梨の実に栄養が行き届き糖度がでるとい仕組みです。

土壌改良をしています。2つ目のこだわりは「水」。福賀地区は火山灰系の土壌で、溶岩地層によつてろ過された良質の地下水を使用しています。3つ目は組合員の「チームワーク」。梨づくりの最大のポイントは丈夫な木と葉を作ること。葉は太陽の光を、根は栄養と水分をしっかり吸収し「木と葉が丈夫になれば良い梨になります」(野原)。9月下旬まであぶらんど萩農業協同組合各支所や阿武町「道の駅」でお求めになれます。

あぶらんど萩農業協同組合福賀支所
住所 〒758-0611 阿武郡阿武町福賀
TEL 08388・5・0311
FAX 08388・5・0655
<http://www.rakuten.co.jp/abra>

田舎に対する恩返しのつもりで曲を作りました！

みこと
男命ひかの唄



須佐出身のアニメソング歌手

きただにひろしさん

男命いか 明日も一人きり
荒れ狂う波に命を懸ける
男命いか 旅立つ漢達
勇者の誇りを掲げて
伝説の神話の町に輝いて



6月に須佐出身のアニメソング歌手・きただにひろしさん(川崎市在住 40歳、本名北合洋)が、須佐佐産のケンサキイカをPRするテーマソング「男命ひかの唄」を制作し、7月28日、須佐湾大花火大会の会場で「凱旋ライブ」を行いました。きただにさんは、旧須佐町の出身で、育英小学校→須佐中学校を卒業。島根県益田東高校に進学後、歌手を目指し上京。現在は、アニメソング歌手として第一線で活躍中です。人気テレビアニメ「ワンピース」の主題歌「ウィーアー」で全国的におなじみになりました。曲は、日本の荒波に向かい漁をする漁師を思い浮かべながら制作。漁師の気持ちを捉えた曲に仕上がっています。上京して以来、須佐で凱旋ライブを行うのは初めて。きただにさんは、「地元の須佐で、親の前で歌えることが嬉しい」。現在の須佐について、「過疎化が進んでいるので、がんばってほしいと思う。が、その反面変わってほしくないという思いもある。田舎の良さを残しつつ、活性化してほしいですね」

阿武町

福賀梨



有機肥料と水にこだわった

シャキシャキ感と、甘くてすっきり味





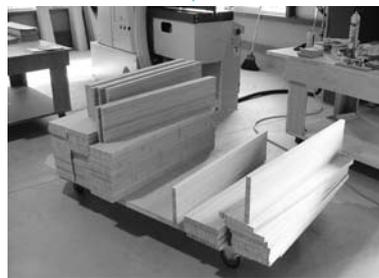
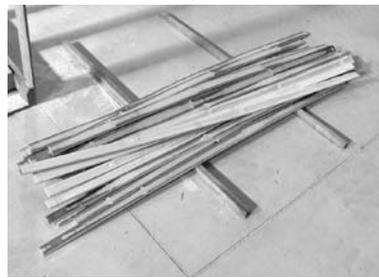
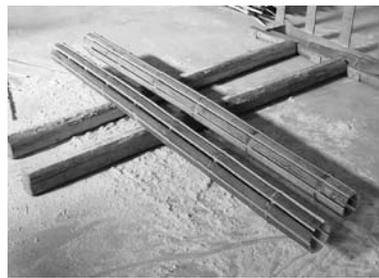
刀禰勇代表取締役

タ ケ クリエイト ハギ TAKE Create Hagi(株)

将来は「萩の竹ブランド」として世界へ発信していきたい!!

萩の名産“竹”に着眼し、新しい形で、現代社会に合ったブランドを創れないかと、萩商工会議所主導の下、準備に4年の歳月を掛け、平成18年3月に設立されたTAKE Create Hagi株式会社を訪問しました。

萩の名産といえば、全国的に有名なのは萩焼だと誰もが答えるでしょう。しかし、萩焼だけでなく、海の幸をはじめ、農畜産品、地酒や萩ガラスなど、萩が誇る産物は、まだまだ存在します。そして、そのうちの 하나가【竹】。萩の竹は、その品質の良さから、高級和すだれや、札幌、函館を走った除雪車両「さらさら電車」の竹製ブラシの材料となっていました。



地域資源を活用

題にまで発展しています。そこで、この良質なながらも厄介モノの竹を、萩焼に次ぐ地元の高付加価値商品に変えられないかと、2002(平成14)年から萩商工会議所が中心となり、『有限責任中間法人・萩の竹ブランド化推進協議会』を設立し、竹の有効活用への研究が進められました。

04(平成16)年、中小企業庁が新設した『JAPANブランド育成支援事業』に申請・採択されたのを皮切りに、竹製の家具や生活用品の製作を、先進地であるフィンランドのデザイナーに委託し、高品質かつ、デザイン性に富んだ製品の試作を繰り返しながら、展示会を萩市内や東京で開き、市場調査が行われました。

また05年には、『ジエトロ・JAPANブランド海外販路開拓支援事業』に採択され、「マーケティングを世界へ」という可能性が生まれ、展示会をフィンランド・ヘルシンキで開催。その展示会では高評価で、現地では数件の商談もあり、その中から北欧大手家具メーカー・アルテック社との提携が結ばれました。これにより、事業化の目途がたち、会社設立の準備が進められ、地元企業など14事業者の出資のもと、晴れて『TAKE Create Hagi株式会社』の設立となりました。



ベンチ
薄くスライスした竹板を積層・曲げ加工を行うという特殊な工程から生まれる。6万~7万円



サイドテーブル
複雑な曲げ加工による組み合わせで北欧デザインの特徴が生かせる。3万~4万円

会社設立までの道筋

製品の試作を開始

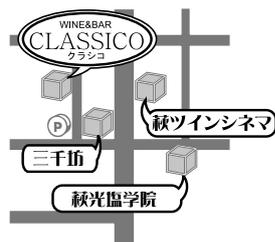
07(平成19)年1月30日に工場を竣工、翌2月1日より作業が開始され、2月19日にはアルテック社よりデザイナーと技術責任者が来訪。本格的な共同開発作業がスタートされました。この時点でのテーマは、4月にイタリアで開催される世界的な家具展示会である「ミラノ・サローネ」国際家具見本市への出展製品の開発でした。

CLASSICO [クラシコ]

萩で唯一のワイン&バーといえば、CLASSICO。昨年5月にオープンし、ワイン&バーの無かったこの地域に新しい風を送り込んでいます。



ワイン&バー クラシコ
住所: 萩市下五間町74 蔵屋敷ビル2F
TEL・FAX: 0838・25・2970
営業時間: 18時~24時 定休日: 日曜日



CLASSICOとはイタリア語で、「昔ながらの」「古典的な」という意味。その名の通り、店内はアンティーク照明で柔らかな光を帯び、ゆとりのある大きなカウンター、そしてチェアはカッシーナ・イクスシート、格式をうかがわせるような空間を提供しています。

店名、店の雰囲気、そしてワインと聞くと敷居が高いお店と感じてしまいがちですが、実際入店してみると、気軽に楽しくお酒を味わえ、一緒に訪れた人と良い時間を過ごせる店で、CLASSICOだけと新鮮な感

じ、言わば温故知新という言葉が似合うお店です。

マスターを務めるのは、東京のフレンチレストランで10年ソムリエをされていた栗下誠司さん(42歳)。

「お酒だけじゃなく料理も楽しめるので一軒目のお店としてもご利用できますよ。」と言われ、お客に合ったお酒のチョイスだけでなく、お酒にあった料理も、本格的なものを出されています。

お薦めは、トマトベースのニース風サラダと見蘭牛のホホ肉赤ワイン煮込み。その美味しさに、お酒もついつい進んでしまいます。



05年フィンランド・ヘルシンキでの展覧会

本年(08年)2月からはアルテック社向け正規製品の出荷が開始され、現在はサイドテーブル・ベンチなど数種類の製品が続々と製造されています。(写真、右上)

萩と世界を

い板状にスライス。それを組み合わせて曲げ加工を施し、デザインされた形状に切り出すという工程で製作されます。(写真、右)

竹は繊維質が強く硬いため、加工が難しいとされており、同社も開発当初は、試行錯誤を繰り返して、技術者を悩ませたようですが、この経験が、蓄積された技術力となり、他では真似できない複雑な曲げ加工技術を取得し、試作品が完成。「ミラノ・サローネ」への出品により、海外のメーカーから高く評価されました。



萩市福井下に完成した工場。近隣には良質な竹が生自する。

TAKE Create Hagi 株式会社

資本金:4,500万円 従業員数:21名

事業内容:竹製家具の製造

住所:〒758-0212 萩市大字福井下

字稗田297番の1

TEL 0838・52・5535

artek アルテック社

北欧・フィンランドの伝統ある家具メーカー。建築界の巨匠であるアルヴァ・アアルトが設立。世界的シェアを持ち、国内ではヤマギワ(株)が代理店

代表取締役である刀禰勇氏は、「竹は木に比べると再生能力が非常に高く地球環境にも優しいエコ資源。その竹が萩にはたくさんあり、しかも良質。また、世界的に見ても、家具の素材として使っている例は少なく、この竹から生まれる家具は、まさに付加価値の高い新素材」

「竹は木材と比べ作業工程の多さや、加工の難しさはありますが、技術力と製品の付加価値で克服し、竹の特徴を生かした製品作りで、新たな分野を切り開いていきたい」と話され、「この事業は、環境問題の改善や地元の雇用創出など得られるものも多く、地域のためにも発展させていきたい」。

また、「現在は、アルテック社の製品として竹製家具を製造していますが、今後は、自社ブランド製品を確立させ、『萩の竹ブランド』

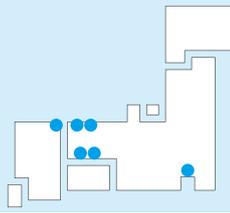
として世界へ向けて発信していきたい」と将来展望を語られました。

今後は、竹の素材感を生かした商品が人々の生活を潤すと同時に、竹林整備に伴う自然環境への貢献や、更には地域経済の活性化の先兵として萩と世界を結ぶ企業へと成長されることが期待されます。

※TAKE Create Hagi 株式会社は製造している製品は、フィンランド・アルテック社の正規製品であり、製造・輸出となるため、国内では、ヤマギワ(株)がアルテック社の代理店として販売しており、現在では、都市部のショールームに数点展示されています。

また、同社は、08年5月に、竹製ベンチ12脚を山口県に寄贈され、県庁のほか、山口宇部空港、新山口駅、萩美術館・浦上記念館に設置されています。

同窓会だより



情報ください!

「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.yamaguchi.jp

8月8日 萩高校同窓会・八八会 萩高校体育館(萩市)



テーマは「来者如帰」。来る者帰るが如し。来られた方が、自分の家に帰って安らげるよう引受の45期一同おもてなしを心がけました。クロマグロの解体ショーが約550人の参加者の注目を集めました。

8月10日 萩光塩学院同窓会 大谷山荘(長門市)

来年からは小・中・高校の同窓会を一緒に行うことになるので、女性中心の同窓会は今年が最後。

7月26日 からたち会九州支部総会 小倉飯店(北九州市)



23人出席。来年から新しい同窓会として発足します。旧役員の皆さん、お疲れさま。



7月12日 たちばな会・からたち会 広島支部総会 ホテルセンチュリー広島21(広島市)



27人出席。最後は恒例の校歌。
(上)工業高 (下)商業高

6月29日 ふるさと萩・小川会 吉池本館(台東区)



平成4年に関東地区在住の小川地区出身者により、結成された「ふるさと萩・小川会」の懇親会が、6月29日、東京都御徒町の吉池本館で開催されました。16回目を迎えたふるさと会も、年々加齢とともに顔ぶれが減少し、今年は24人が集い、ふるさとへの遠い昔を思いながら話が弾みました。

出席できなかつた方からの近況や田万川からのメッセージには熱心に耳を傾け、カラオケにも力が入り久しぶりに懐かしい郷土の香りを満喫しました。大都会の喧騒のなかで一年に一度、こうした楽しいひとときを過ごす機会をもつことがいかに有意義であるかを改めて感じさせられた一日でした。

今後は地元田万川の方々との交流会も検討し、ふるさと活性化に少しでもお役に立てればと存じます。本誌をご覧の小川出身の皆さん、ぜひご参加ください。会長・事務局は佐伯雅人(042-473-6596)

会員投稿

7月5日 たちばな会・からたち会 周南地区同窓会 ザ・グラマシー(周南市)



○福井圭見(周南市)
平成16年7月に、萩商工、萩工業、萩商業の300人余りの卒業生で発足しました。今年は5周年記念で、7月5日に卒業生の多い日立製作所・笠戸工場(下松市)の見学を実施しました。夜は同窓会で昭和28年卒の方から平成20年卒まで48人の参加で新しい萩商工の校歌で開宴しました。

周南地区に在住または勤務されている方、ぜひ一度ご出席をお願いいたします。事務局は福井圭見(昭41年萩商卒、0834-64-5512)

○佐伯雅人(埼玉県新座市)

平成4年に関東地区在住の小川地区出身者により、結成された「ふるさと萩・小川会」の懇親会が、6月29日、東京都御徒町の吉池本館で開催されました。16回目を迎えたふるさと会も、年々加齢とともに顔ぶれが減少し、今年は24人が集い、ふるさとへの遠い昔を思いながら話が弾みました。



ホテルのワンフロアを市場に



澤野代表取締役社長

萩グランドホテル天空

萩グランドホテル天空（古萩町）は7月、農家から直接仕入れた野菜を販売する「萩の台所とれたて市場」を、1階ロビーに開店しました。農業の一次産業と、ホテルと観光の三次産業を融合した、新しいサービスが目的。ホテルのワンフロアを全面的に市場にした例は、全国的にも例がなく、その取り組みが注目されています。

萩の台所とれたて市場

市場は約600㎡のロビーを

改修して、7月19日にオープン。毎日午前7時から、萩市と阿武町で採れた旬のダイコンやナス、トマト、タマネギなどの野菜や果物が種類も豊富に揃います。農家から直接仕入れたものにこだわり、袋には生産者の名前などを表示し、仲買を省いているため価格も割安。

農産物のほかにも、刺身や干物、蒲鉾などの水産関係、米やしょうゆ、日本酒なども並び、宿泊客のほか、市民にもスパーに寄る感覚で好評です。

バイキングレストラン25番地

観光客や市民も訪れるバイキングレストランを2階にオープン。売りは、と

れたて市場で販売している新鮮な食材を使ったメニュー。

郷土料理ののっぺい汁やいとこ煮、わかめむすびなど、萩に伝わる昔ながらの料理を、地元産の食材で提

供。メニューは約50種類あり、120席以上のゆつたりとした空間で食事できます。

新鮮・安心・安全な食で、萩の魅力アップにつなげたい

「食に関心のある方が増えています。採れたての野菜は、宿泊のお客様にも、地元の方にも喜んでいただいています」と澤野秀人代表取締役社長。

「レストランの帰り際に、お食事されて気に入った野菜を市場で買ってくださるのを見かけると嬉しいですね。」

「これから秋は、旬な果物が豊富に揃います。新鮮で、安心・安全な食を提供しながら、地産・地消に取り組むことで、萩の魅力アップにつなげていきたいと考えています。」



萩市今古萩町25番地 (0838・25・1211)
<http://www.hagi-gh.com>
萩の台所とれたて市場 (7:00 ~ 21:00)
バイキングレストラン 25番地
 昼: 11:00 ~ 14:30、1,365円
 夜: 18:00 ~ 21:00、2,625円
萩温泉弘法寺の湯 (800円)



井町太佳一・ひとみさんと、看板娘の友香さん(長女)。

話題のお店!

かざあな 越ヶ浜に「風穴の店」がオープン!!

～夏でも13度の天然クーラー～

暑い夏でも、大自然に囲まれたひんやりとした天然クーラーの中でくつろげる。そんなお店が、7月1日、明神池奥に「風穴の店」としてオープンしました。この店には、風穴から、真夏でも約13℃の冷たい風が流れてきます。これは、笠山を形造っている多孔質の岩石に雨水や海水が浸透し、その水が蒸発するときに周囲の熱を奪い、温度を下げるためといわれています。お店のメニューは、風穴定食1500円（フグの唐揚げやタタキ、貝汁など）、サザエつぼ焼き、イカ焼き、いとこ煮、ワカメむすびなど地元産の食材を使った献立で、安心・安全・安価。昨年まで漁協婦人部が夏季

限定で開設していましたが、今年から、フグ料理で有名な広松（越ヶ浜）の調理課長、井町太佳一・ひとみさんご夫婦が「越ヶ浜をなんとか元気にしたい」と引き継ぎ、年間を通して営業します。「地元の方にも気軽に寄っていただきたい。将来は、年間を通じて萩のフグを食べられるお店にしたいですね。」天然クーラーの中で森林浴をしながら、サザエのつぼ焼きや、イカ焼きなどの名物料理を肴に、冷えたビールなどがでしうか。 ■「風穴の店」 越ヶ浜明神池奥（0838・25・5008）、午前10時～午後4時 定休日：水曜日

夢 追人



(株)澄川酒造場

代表取締役社長

澄川 宣史 さん

たかふみ

(秋市大字中小川在住 35歳)

日本酒を通して地元へ貢献できる会社にしていきたい!

跡継ぎと生きる道

萩高校を卒業、東京農業大学農学部醸造学科に進学・卒業し、家業である株式会社澄川酒造場に平成9年入社。4代目として杜氏を継ぎ、今年4月に代表取締役に就任しました。

田舎の酒蔵に生まれ育ち、いずれは家業を継ぐものだとは漠然と考えていた学生時代でした。しかし大学3年の時に、酒蔵実習として約1か月間、山形県の蔵元にお世話になり、その時に出会った僕と年がそう変わらない経営者が、酒造りの現場を指揮し、実際に酒造

りをされている姿を目の当たりにし、「僕のやる事はこれなんだ」と感じました。そして大学時代を過ごした東京は、全国から選りすぐりの地酒が集まる、言わば地酒の甲子園。そんな東京市場で自分の造ったお酒で勝負してみたいと思い始めたのもちょうど同じ時期でした。

酒造り

酒造りに本格的に向かい合うようになり、日本酒は「出来るものではなく造るもの」だと知りました。ワインなどは葡萄の出来で味が変わってきますが、日本酒は造

り手次第で味を変えることができるのです。そこに自分を表現できるという魅力を感じています。また、造り手となったとき、食品の安全性への不安を感じ、酒造りは、化学と生物と物理の知識がなければならぬと考えるようになりました。自然任せではなく、計算上の作品でなければならぬわけですね。やはり「出来るものではなく造るもの」なのです。

伝統に繋がり

3代目の父から「良いモノを造れば自ずと評価される。」と教えられ、その教えは酒造りで守りつつも、東京市場で勝負したいという気持ちも強く、当初は父と二人で東洋美人を手にし、東京の有名酒店を渡り歩きました。転機となったのは、表参道ヒルズなどにも店舗を構える「はせがわ酒店」に認めてもらえ、東洋美人をランクの高いお酒として扱ってもらえたことです。

現在では新規開拓もせず、「うちに置かせてもらえないか?」と仰つてくださる全国で35社の酒店と日本航空(国際線ビジネスクラス用)のみに卸させていただいています。そして直販もしております。よく直販の問い合わせをいただきますが、私の酒造りの理念として「お米造りをしてくださる農家の方々、私ども日本酒の作り手、お酒を売ってくださっている酒販店の方々、お酒をお客様に

提供くださる飲食店の方々、そして実際にお酒を飲んでくださる方々と、日本酒が国酒として携っているすべての人々がすべての面で幸せになれるアルコール飲料を!」というものがあり、その中にある酒販店さんを飛び越えることはできないのです。

次のステップ

いくつかの賞をいただき、メディアなどにも取り上げられ、学生時代に抱いた「東京市場で勝負できるお酒を!」という思いは達成しつつあります。そしてその評価は、従業員の酒造りに対するモチベーションに大きく影響し素晴らしいことなのでしょうが、その学生時代の思いは、単なる自己満足だと感じている現在の自分がい

ます。これからは造り手として、秋市小川の米、人、空気、時間、すべてが詰まった透明感溢れる日本酒造りを目指しつつ、経営者としては、いい意味でも、悪い意味でも家業的なイメージがある日本酒蔵の、昔ながらの良いところは引き継ぎ、後世に伝えていきながら、小さいながらも田舎で輝いている企業に、そして日本酒を通して地元へ貢献できる会社にしていきたいと思っています。

プロフィール

1973年生まれ。小川小、田方川中、萩高校93年卒(44期)、東京農業大学農学部醸造学科卒業。

酔えば“晋作”

愛用のグラスと酒セットで販売

幕末の風雲児、高杉晋作ゆかりのグラスと酒がセットで、8月から販売されました。

萩ガラス工房(藤田洪太郎社長、越ヶ浜)が、晋作が愛用していたグラスの復刻をしたところ、晋作ファンから「これで晋作の酒が飲みたい」との声が寄せられ、東洋美人で有名な澄川酒造場が、幕末から明治時代に作られていた日本酒の味に近づけて醸造しました。

大吟醸「風雲児晋作」(500ml)は、グラスとのセットで1万5000円で注文販売します。限定1000セットで木箱入り。■問い合わせ 澄川酒造場 (08387・4・0001)



「風雲児晋作」グラスとセット

★読者プレゼント(15ページ参照) 大吟醸 東洋美人720mlを2名様に。



『夫婦〜「めおと」って、いいものですよ〜』
文芸社 1,200円

「天は万人に対して等しく公平であり、一人の**なんびと**の一生を終る時は、何人とも言えども生涯を閉じる時には平均してみても禍福は同じように巡っていくのである。」・・・

萩市南古萩町在住の森重良雄さん(84歳)が、『夫婦〜「めおと」っていいものですよ』を今年6月に出版しました。

森重さんは大正13年大津郡の生まれ。山口師範学校を卒業、その後41年間教員として勤められ、椿東小、川上小などにも勤務されました。妻の耐子さん(77歳)は、大阪で生まれ、小学校から父母の故郷であった萩市へ。37歳まで奈古小や明倫小で教員として勤め、その後、無料奉仕(ボランティア)で、障害児の触れ合いの場として「心身障害児簡易母子通園施設ふたば園」(現在の「社会福祉法人ふたば園」)を創設、長きにわたって運営に尽力されました。お二人は、昭和25年に結婚され、現在までの50有余年、幸せな夫婦生活を続けてこられました。

今回出版された『夫婦』は、まっとうに生きてきた二人の生き方を子や孫に残したい、と約1年かけて執筆されました。

内容は、お二人のなれそめ、子育て法、妻への感謝など、森重さんの体験を通しての「妻論」。夫婦や家族の絆が希薄になっている現代社会に、そのあり方を考えさせてくれる一冊です。夕飯を2時間かけて食べるほど、毎日会話が尽きないというお二人。その日あったことを何でも話すので、お互いに知らないことではないそうです。どうしてそんなに仲が良いのですか、と尋ねると「夫婦円満にしよう、など意識せず、自然に生きて58年が過ぎました。お互いを思いやり、いたわり合うことが大切だと思います」と答えてくださいました。

萩博物館だより

(0838)256447

明治維新140年記念特別展

明治維新の光と影

9月15日(月)〜11月11日(火)

明治元年(1868)、薩長両藩をはじめとする「官軍」は、「錦の御旗」を振りかざし、関東・東北各地へ攻め上りました。一連の戊辰戦争に勝利した薩長の出身者らは、明治政府を樹立し、新しい国づくりを開始します。



鳥羽・伏見戦争を描く錦絵

「内憂外患」といわれる幕末、長州藩(萩藩)がなぜ戦いの道へ歩まねばならなかったのかについて考察します。また、武器や軍装などの遺品を通じて、無名の兵士たちが挑んだ戦争の実態にも迫ります。

▽開館時間 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)

▽年中無休

※9月5日(金)は臨時休館

▽入館料 一般500円、高・大学生900円、小・中学生100円

8月12日 96年の開館以来、入館100万人突破!!

山口県立萩美術館・

浦上記念館だより

(0838)242400

カルロ・ザウリ展

イタリア現代陶芸の巨匠

開催中〜10月26日(日)

カルロ・ザウリ(1926〜2002)の没後初めての大回顧展を、ザウリが住居とスタジオを構えていたイタリア・フィレンツェ市とカルロ・ザウリ美術館の全面協力のもとに開催。土の造形素材としての可能性を徹底的に追求した166点を

多様な作品で、カルロ・ザウリのエネルギーで非凡な活動の全容を振り返ります。



翼のある形態(1976年)



■金子司の茶室「種々」(くさぐさ) 10月26日(日)まで

■10月27日〜平成21年3月末日(予定)

平成22年度に開館予定の陶芸展示施設の建築工事のため長期休館します。

▽開館時間 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

▽休館日 月曜日(9月15日、10月13日は開館)、9月16日

(火)、10月14日(火)

▽観覧料 一般1000円、学生800円

情報アラカルト

海外

■兼田昌尚展

9月16日(火)～10月24日(金)
アメリカ ニューヨーク

Joan B. Mirviss ギャラリー

関東地区

■第3回萩4高校在京同窓会

4年に1度の萩高等学校、萩商業高等学校、萩工業高等学校、萩光塩学院4校の合同同窓会。
10月25日(土) 午後2時30分～5時

東京都港区 日本工業倶楽部(Ｊ)

R東京駅丸の内北口)

■東京須佐会

関東地区の須佐地区同郷会。
11月22日(土) 正午～午後3時
東京都港区高輪4・10・56 日立金属 高輪和彊館
(03・3443・1717)

■三輪和彦小作品展

9月16日(火)～10月17日(金)
栃木県那須郡那須町高久乙道上
2294・3 アートビオトープ
那須(0287・78・7833)

■萩陶芸家協会創立15周年記念・特別企画 萩陶芸家協会選抜展

三輪壽雪、十二代三輪休雪、波多野善蔵、野坂康起、岡田裕、金子信彦、三輪和彦、小久保凌雲

納富晋らの作品が展示されます。

9月17日(水)～23日(火・祝)

埼玉県熊谷市仲町74 熊谷八木橋

百貨店(048・523・1111)

■鎌倉市姉妹都市(萩市、上田市、足利市、鎌倉市)物産展

萩市から、かまぼこ、海産物、夏みかん製品等が販売されます。

両日とも萩大志館による、高級

魚「萩のあまたい」無料試食会が行われます(数に限りがあります)

10月10日(金)、11日(土) 午前10時～午後5時(11日は4時まで)

鎌倉市小町1・10・5

鎌倉生涯学習センター

(問) 萩市商工課

(0838・25・3108)

■三輪和彦陶芸ワークシヨップ

三輪和彦と、萩焼づくりを体験

できます。

10月11日(土)～12日(日) 1泊2

日

受講料 1万6800円

宿泊プラン 2万9400円

栃木県那須郡那須町高久乙道上

2294・3 アートビオトープ

那須(0287・78・7833)

■萩・世田谷幕末維新祭り 明治

維新140年記念萩観光物産展

萩市から、夏みかん菓子、萩焼

地酒、海産物等が販売されます。

10月25日(土)、26日(日) 午前10

時～午後6時(26日は午後5時30

分まで)

東京都世田谷区

松陰神社入口若林公園前

(問) 萩商工会議所

(0838・25・3333)

■「KOUGEEIの素姿」 試論I 回転体について

三輪和彦の作品が展示されます。

11月7日(金)～24日(月・祝)

東京都千代田区九段南2・1・17

パークマンション千鳥ヶ淵1F

ギャラリー冊

(03・3221・4220)

■岡田裕作陶展

11月18日(火)～24日(月・祝)

千葉県柏市 そごう柏店

(04・7163・2111)

■萩吉賀將夫作陶展 吉賀大厩展

9月10日(水)～16日(火)

名古屋市中村区 名鉄百貨店

(052・585・1111)

■第6回萩同郷会

4年に1度の萩高等学校、萩商業

高等学校、萩工業高等学校、萩

光塩学院4校の合同同窓会。

11月16日(日) 午前11時～午後2

時

大阪市北区 大阪弥生会館(ＪＲ

大阪駅北口)

■萩焼作家陶芸展

水津和之、廣澤洋海らの作品が

展示されます。

10月15日(水)～21日(火)

大阪府大阪市北区 阪急百貨店大

阪・うめだ本店

(06・6361・1381)

■「KOUGEEIの素姿」 試論I

回転体について

三輪和彦の作品が展示されます。

10月4日(土)～26日(日)

岐阜県多治見市本町5・9・1た

じみ創造館3F 多治見市文化工

房ギャラリーヴィオイス

(0572・23・9901)

山口県関係

■山口指月会

山口地区の萩高同窓会。

10月18日(土) 午後6時30分

山口市湯田温泉 翠山荘

(0833・922・3838)

■山口県立美術館 常設展示室

○郷土工芸室「十二代三輪休雪展」

9月21日(日)まで

山口市亀山町3・1 山口県立美

術館 (0833・925・7788)

■大屋薫&濱中孝子

9月6日(土)～15日(月・祝)

山口市後河原121 ギャラリー

ラ・セーヌ(0833・922・40

09)

■無角和牛まつり

阿武町で飼育されている「角の

無い牛」無角和牛の特売まつり。

10月19日(日)

阿武町道の駅「阿武町」

(08388・2・0355)

第55回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、兼田佳炎、

止原伸郎、波多野善蔵、波多野

英生、松尾藻風の作品が入選し

ました。

◆東京展 9月23日(火)～10月

5日(日) 日本橋三越本店

◆名古屋展 10月8日(水)～13

日(月) 名古屋栄三越

◆京都展 10月15日(木)～20日

(月) 京都高島屋

◆大阪展 10月22日(水)～27日

(月) そごう心斎橋本店

◆金沢展 10月31日(金)～11月

9日(日) 石川県立美術館

◆富士通コンコード ジャズフェ

スティバル2008「ルイス・ナッ

シュ・ビバップ・オールスターズ」

現代最高のジャズドラマーであ

るルイス・ナッシュ率いる「ビバッ

プ・オールスターズ」の公演です。

11月3日(月・祝) 午後6時30分

阿武町奈古 阿武町町民センター

チケット料金 7000円

(問) ヴィレッジ

(08388・25・6596)

九州地区

■九州指月会

九州地区の萩高同窓会。

10月4日(土) 午後4時

福岡県福岡市中央区天神 平和楼
(092・771・4141)

■野坂康起・和左父子展

10月1日(水)～7日(火)
福岡県北九州市小倉北区 小倉井筒屋 (093・522・3111)

■萩焼新進作家30周年記念展

― 師匠とともに

兼田昌尚・上田敦之、岡田裕泰、兼田佳炎・知明、松尾藻風・優子らの作品が展示されます。

10月8日(水)～13日(月・祝)

福岡県北九州市小倉北区 小倉井筒屋 (093・522・3111)

萩市関係

■「ちびなな会本部総会」

萩商業高の本部同窓会、萩商体育館を会場としては最後の総会。

10月18日(土) 午後6時～

萩商業高校体育館

■角川政治の写真展

― 残されたネガの中より―

萩(大井)出身で朝日新聞のカメラマンだった角川政治さん(1910～1988)の写真展。昔の萩を気の向くままに撮影した約40点を展示。

9月7日(日)～11日(木)

萩市江向 萩市民館

(0838・25・1234)

■アートショップTAAZの企画展

〇てさげ展

萩出身の手染め手編み作家の西村真紀さんをはじめ、布や織り物作家による展示です。

9月12日(金)～28日(日)

〇LINE ガラス展

香川県、山口県の作家4人の作

品が展示されます。

(6月24日～8月23日 26人)

熊野真睦さん (萩市)

笹川義長さん (萩市)

相良絵見さん (萩市)

熊谷信愛さん (萩市)

玉一寛之さん (萩市)

山根弘充さん (萩市)

藤本英司さん (萩市)

木村宏さん (萩市)

福井良一さん (京都府京都市)

藤田リエ子さん (宮崎県宮崎市)

高雄一寿さん (萩市)

萩交通安全事業普及協会 (萩市)

東光寺 (萩市)

品が展示されます。

10月10日(金)～19日(日)

萩市東田町144 アートショップTAAZ (0838・26・6020)

■下瀬信雄写真展

― 天地結界(15年の歩み) ―

― 待望久しかった下瀬信雄作品展

「結界」。初の地元萩での開催。プリンス頓田大学に収蔵された初期作品、伊奈信男賞受賞作品など、結界シリーズ15年にわたる作品から厳選した作品約50点、新作となるカラー作品20点を展示。

9月19日(金)～23日(火)

萩市江向 萩市民館小ホール (0838・25・1234)

■町を生きる萩人 画家蔵貫信の場合

9月20日(土)～28日(日)

萩市田町商店街 ジョイ201 (問) 蔵貫さん (090・7595・5961)

■萩・魚まつり

鮮魚の即売、まぐろ解体販売のほか、萩のあまたい無料試食フェア(刺身、西京焼、潮汁など)も行われます。



オカトラノオとホタルブクロ

10月12日(日) 午前9時45分～午後3時

萩市椿東 山口県漁協萩地方卸売市場、道の駅「萩しーまーと」

(問) 萩市水産課 (0838・25・2230)

■第9回萩城下町マラソン

今年の招待選手は大崎悟史選手(NTT西日本)。昨年「維新の里 萩城下町」を肌で感じながら町を一周するコースに変更されました。

12月14日(日) 午前10時スタート

種目 ハーフマラソン、10km、5km、2km、ファミリー(2km)

申込締切 10月31日(金)

(問) 萩市スポーツ振興課 (0838・25・7311)

出版情報

■小林麻央写真集「to you from Mao」

タレント小林麻央の写真集。萩市の菊ヶ浜、旧湯川家屋敷等で撮影されました。

A4判/128ページ

定価 2940円

発行 集英社



テレビ情報

■CM「JR西日本 ディスカバーウエストキャンペーン」

女優の仲間由紀恵が、平安古の鍵曲、旧田中別邸で撮影。

放映予定 9月末日まで(関東・中部・関西地区、山口県内)

プレゼント

〇大吟醸 東洋美人720mlを2名様に

応募方法 ハガキに品名、氏名、住所、電話番号、近況などを明記

のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。

締め切りは9月30日(消印有効)。

萩ネットワーク協会 年会費3年分で500円割引

萩ネットワーク協会では、年会費を3年分まとめてお支払いされた方の年会費を割り引く特典があります。

長期会員への特典 一般会員の3年分の年会費6000円を

5500円に(500円割引)

(郵便振替のみの扱いとなります)

萩の郷土料理

あれこれ



どんこの一夜干し

「どんこ」とは、最高級種アオリイカのこと。見島や大島などの島しょ部では、ずんぐりした体形をとらえてこう呼びます。軽くあぶって食べたアオリイカの干物、肉厚があって深い旨み、さすがイカの王様と納得の味。

きごし(サワラの若魚)の生鮓

漁家では自家用に獲った魚を、酢締めにすることが多かったようです。軽く塩を振って酢に浸すことによって、保存性を高めることが主な目的ですが、身質を引き締めることで味わいが深まる効果もありました。

ぼてこ汁

中型のボテコ(カサゴ)を丸々具にした味噌仕立ての汁です。萩を代表する郷土料理ですが、起源は漁師料理。かつて船上で簡単に作れる「おかず+汁」共用料理として、種々の魚がこのように汁にして食されました。

ばい貝飯

萩見島沖の深海はバイ貝の宝庫、東京築地市場でも萩産のバイ貝をよく見かけます。甘辛く煮付けて小鉢にというのが普通の食べ方。風味豊かで柔らかい身質なので、炊き込みご飯の具としても利用されてきました。

松皮造り

鱗を除去した表皮を付けたまま刺身に引く料理法を萩地区では松皮造りと呼んでいます。名前の由来は、鱗を取った後の表皮が松の樹皮のように見えることから。普通の刺身とはまた違った風味が出てきます。



たれくち(カタクチイワシ)の砂づくり

海辺のきれいな砂で軽くしごくように手もみし、流水で繰り返して洗う「たれくちの砂ずり」もこの地に伝わる古くからの調理法。鱗と余分な脂がきれいに除去でき、鯛にも勝る味になるといいます。



ひらその洗い

高級魚ヒラマサ、その最もおいしい料理法は“洗い”。漁船のイケスからヒラマサを網で掬い、その場で生き締め、急いで台所に運び薄造りに引いた身を、氷水でキリッと引き締める。産地ならではの料理法。



■人の動き(平成20年7月末日)

萩市:人口/56,873人 男/26,091人 女/30,782人 世帯数/24,518世帯

阿武町:人口/4,044人 男/1,797人 女/2,247人 世帯数/1,628世帯